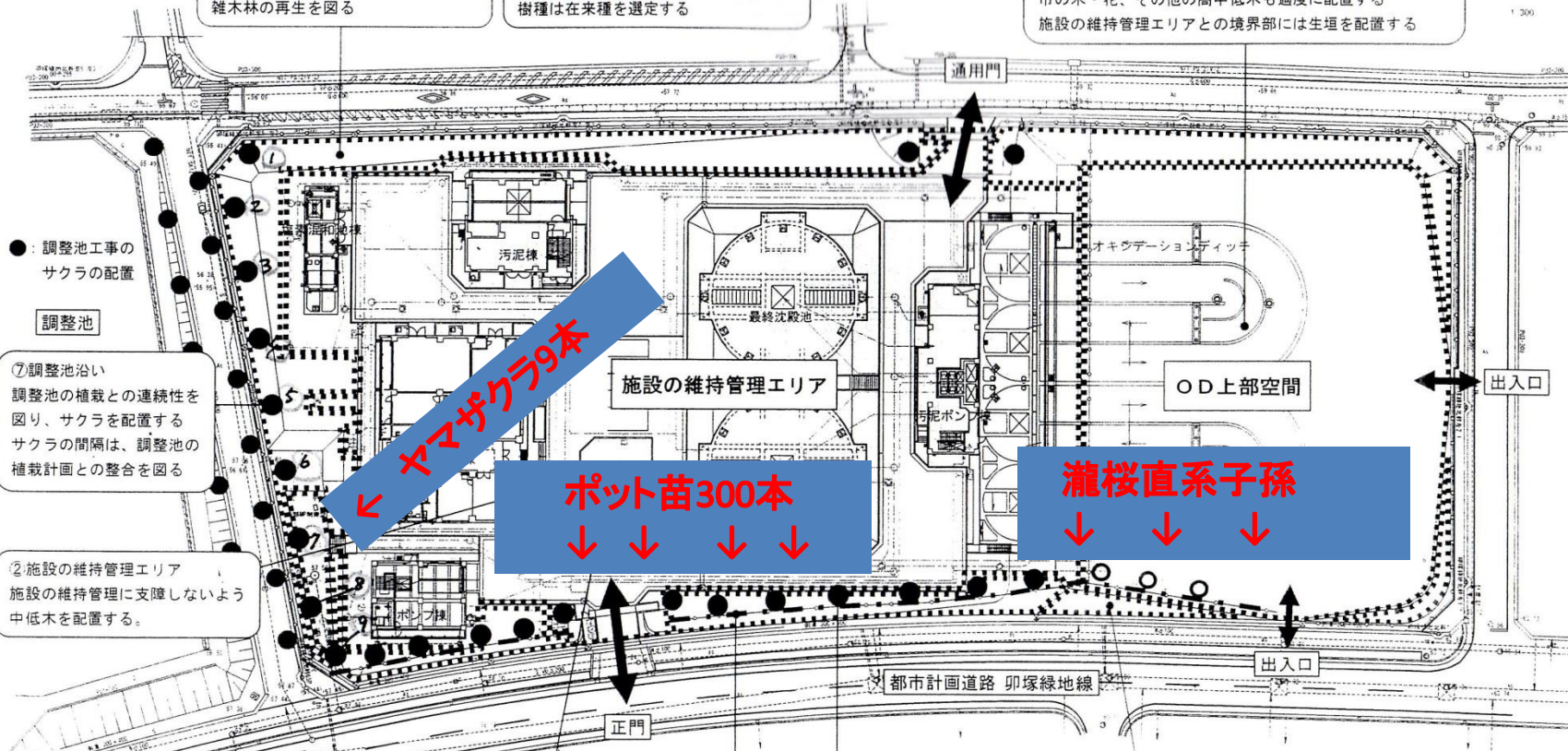


植栽ソーニング

①施設の維持管理エリアの外周部
施設の維持管理に支障しない範囲で、
雑木林の再生を図る

⑥雑木林の植栽方法と樹種
宮脇方式による苗木の密植・混植を行う
樹種は在来種を選定する

③OD上部空間
OD上部を覆土、張芝し、芝生広場として市民に開放する
市の木・花、その他の高木も適度に配置する
施設の維持管理エリアとの境界部には生垣を配置する



●：調整池工事の
サクラの配置
調整池

⑦調整池沿い
調整池の植栽との連続性を
図り、サクラを配置する
サクラの間隔は、調整池の
植栽計画との整合を図る

②施設の維持管理エリア
施設の維持管理に支障しないよう
中低木を配置する。

ヤマザクラ9本

ポット苗300本

瀧桜直系子孫

1~9 ヤマザクラ
3.5M×9本

③正門・通用門付近
市の木・花を配置する

⑧卵塚緑地線沿い
道路植栽との連続性を図り、
シラカシを配置する

④OD上部空間の外周法面部
南側の住宅地等からOD上部空間（芝生広場）内への
見通しを確保するため、地衣類による植栽とする

⑩景観整備ガイドラインへの適応
都市計画道路卵塚緑地線沿いでは、フェンスをセットバックし、
フェンスの道路側に低木（密植）や地衣類を配置する

⑤美しいまちづくり条例への適応
みどり等の面積を敷地面積×6%以上確保する
雑木林の面積/敷地面積 = 1.4%